

満開のコスモスを眺めながら、ウォーキングやマラソンを楽しみませんか。さらに、今年は菊池地域と山鹿市で県民体育祭が開催されます。



第78回 熊本県民体育祭菊池地域・山鹿大会

9月16日(土)・17日(日)・23日(土)・24日(日)

第78回熊本県民体育祭が合志市・山鹿市・菊池市・菊陽町・大津町で開催されます。スローガンは「つなごう 緑あふれる未来へ 菊池地域・山鹿県民」。皆さんの声援が選手の手力となります。ぜひ、近くの会場で応援をお願いします。

総合開会式
と き 9月16日(土) 午前10時～
と ころ 合志市総合センター文化会館 (合志市福原2922番地)

□ 菊池市で行われる競技と会場 ※他の競技と会場はホームページをご覧ください

競技種目	会 場	競技開始日時			
		16日(土)	17日(日)	23日(土)	24日(日)
剣道	市総合体育館	—	午前10時	—	—
相撲	市営相撲場	—	午前10時15分	—	—
銃剣道	市立旭志体育館	—	午前10時	—	—
馬術	菊池農業高校馬術競技場	午後1時	午前8時30分	—	—
ゲートボール(男女)	市ふるさと創生市民広場	午前9時30分	—	—	—
ソフトボール(男)	菊池公園多目的広場	—	—	午前10時	午前9時
ソフトボール(女)	七城総合グラウンド	—	—	午前10時	午前9時
バレーボール(男)	市総合体育館	—	—	午前11時	午前9時30分

【問い合わせ先】 第78回熊本県民体育祭菊池地域・山鹿大会実行委員会事務局 ☎096(247)6433

七城ふるさとコスモスウォーク

コスモスウォーク 参加者募集!

菊池川河川敷のコスモスを眺めながらウォーキングを楽しみませんか。当日は会場の鴨川河畔公園で「七城ふるさとコスモまつり」も開催されます(詳細は10月号掲載予定)。

と き 10月21日(土) ※雨天決行
 [受付] 午前8時～ [出発式] 午前8時45分～
と ころ 鴨川河畔公園
コース ▶チャレンジコース 9km
 ▶エンジョイコース 4km
参加費 1,500円(未就学児無料)
 ※参加賞代や保険代などを含む
申込期限 10月2日(月)
申込方法 ホームページからエントリー

詳細はホームページをご覧ください。申し込みもこちらからできます。➡

【問い合わせ先】 観光振興課 ☎0968(25)7223



しすいコスモスマラソン大会

コスモスマラソン 参加者募集!

38回目を迎える「しすいコスモスマラソン大会」。平坦な走路なので記録を狙ったり、家族でゆったりと走ったりできる大会です。

と き 11月3日(金祝) ※雨天決行
 [受付] 午前8時～ [スタート] 午前9時45分～
と ころ 有朋の里泗水 孔子公園
コース ▶3km 小学生・ファミリー
 ▶5km 中学生・一般 ▶10km 一般
参加費 ▶小・中学生1,000円 ▶高校生2,500円 ▶一般3,500円
 ※昼食や保険料を含む
申込期限 10月2日(月)
申込方法 ホームページからエントリー

詳細はホームページをご覧ください。申し込みもこちらからできます。➡

【問い合わせ先】 社会体育課 ☎0968(25)7234



社会を明るくする運動

法務省が主唱する「社会を明るくする運動」。市内の小中高校生を対象に犯罪や非行のない地域社会づくりをテーマに作文を募集しました。9月号～11月号で各部門の最優秀作文を紹介します。

小学生の部最優秀作文 立ち直りと助け合い

菊池北小学校5年 大坪 悠さん



毎日、たくさんのニュースであふれています。その中には、悲しい事故、事件のニュースもあります。被害にあった人の気持ちを考えると、むねがいたくなります。

ぼくは、罪をおかした人に伝えたいことがあります。それは、しっかりと反省して改心してほしいということです。例えば、殺人は絶対にゆるされないことです。殺された人は、もう二度ともどつてくることはできません。家族にも友達にも、もう会えません。だから人の命をうばったという罪の重さをしっかり考えてほしいです。そして、周りの方々にもめいわくをかけたということを自覚してほしいです。だからこそ、自分が反省し、改心したということを社会に見せて、いろいろな困っている人を助ければ、少しは報われると思います。

でも、罪をつくなって出てきても、立ち直れない人もいます。ですが、サポートしてくれる人は、必ずいると思います。信用している人に相談するのもいいと思います。自分のありのままの気持ちを打

ち明けると、心が落ち着くはず。今のぼくにできることは限りがあり、力になれることは少ないですが、大人になったら何かできることがないか探したいです。

ぼくは、ある新聞記事を読みました。その記事の見出しは「受刑者に届け、塀の中の生ラジオ」でした。刑務所で月一回、受刑者のためのラジオ番組でパーソナリティーを務めている人の話でした。

そのラジオは、受刑者が一日の刑務作業を終わって、自分の部屋でリラックスする時間に流れているそうです。メッセージを読んだり、リクエストを流したり、最近の出来事を話したりされます。お二人は、「生放送だからこそ伝えられる、塀の外に空気を届けたい」と言われています。メッセージを読んで、その人の思いを受け取り、「私たちも日々、ああすればよかったって思うことあるよ」とはげましてくださいます。

受刑者の人たちは、このラジオをとっても楽しみに待っています。メッセージには、お二人への感謝の気持ちも書かれているそうです。

ぼくは、この記事を読んで、お二人の素晴らしさや、優しさとても強く感じました。立ち直りを支える方法は、いろんな形があるのだと思います。

ぼくは、社会を明るくするために助け合いが大切だと思います。その助け合いを自分の地いきだけでなく、いろんな場所に広げていき、つらい思いをしている人に手をさしのべていくようにすれば、自分も周りの人も、そして社会全体も明るくなると思います。ぼくも、そんな社会の一人として、できることをやっていきたいです。

